

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年11月6日(2008.11.6)

【公開番号】特開2007-108813(P2007-108813A)

【公開日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【年通号数】公開・登録公報2007-016

【出願番号】特願2005-295838(P2005-295838)

【国際特許分類】

G 06 Q 10/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/60 174

G 06 F 17/60 506

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月17日(2008.9.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

作業と該作業に関連する第1の作業者とを対応付けて格納するコミットメントリストと、前記作業と前記作業に関連する第1のキーワードとを対応付けて格納する対応リストとを具備するサーバと、

センサにより前記第1の作業者の状態をセンシングし、該センシングした状態情報を該サーバへ通知するセンサノードとを有し、

前記状態情報に基づいて前記対応リストに格納された前記第1のキーワードが抽出されると、前記サーバは、前記第1の作業者が遂行している作業を検知し、該コミットメントリストにおいて前記第1の作業者と対応付けられた作業に関する情報を更新することを特徴とする作業管理支援システム。

【請求項2】

請求項1記載の作業管理支援システムであって、

前記コミットメントリストは、所定の作業に関連する作業者として複数の作業者を格納し、

前記サーバは、複数の作業者について通知される各作業者の状態情報に基づいて該複数の作業者が同一の作業を遂行しているかどうかを判断し、同一の作業を遂行していると判断された場合に該複数の作業者と対応付けられた前記所定の作業に関する情報を更新することを特徴とする作業管理支援システム。

【請求項3】

請求項1記載の作業管理支援システムであって、

前記第1の作業者が遂行中の作業に関連する音声会話またはドキュメント中から前記作業に関連する前記第1のキーワードが抽出されることを特徴とする作業管理支援システム。

【請求項4】

請求項1記載の作業管理支援システムであって、

前記サーバはさらに各作業者と関心のある第2のキーワードとを対応付けて格納する関心リストを有し、該関心リストに含まれる第2の作業者に対応付けられた前記第2のキーワードが前記第1の作業者に関して抽出された前記第1のキーワードと合致する場合には、

前記サーバは、前記第1の作業者へ前記第2の作業者に関する情報を通知することを特徴とする作業管理支援システム。

【請求項5】

請求項4記載の作業管理支援システムであって、前記サーバは、該関心リストに含まれる第2の作業者に対応付けられた前記第2のキーワードが前記第1の作業者に関して抽出された前記第1のキーワードと合致する場合には、前記サーバは、前記第2の作業者へ前記第1の作業者に関する情報を通知することを特徴とする作業管理支援システム。

【請求項6】

請求項1乃至3のいずれかに記載の作業管理支援システムであって、前記サーバは各作業者が遂行していると判断した作業の履歴を保持し、作業者ごとに該履歴を出力することを特徴とする作業管理支援システム。

【請求項7】

サーバと各作業者の状態をセンシングするセンサノードとを有する作業管理支援システムにおける作業管理支援方法であって、

前記サーバに、予め、作業と該作業に関連する第1の作業者とを対応付けてコミットメントリストに格納し、前記作業と前記作業に関連する第1のキーワードとを対応づけて対応リストに格納し、

前記センサノードから、該センシングした状態情報を該サーバへ通知し、

前記サーバにおいて、前記状態情報に基づいて前記対応リストに格納された前記第1のキーワードが抽出されると、前記第1の作業者が遂行している作業を検知し、該コミットメントリストにおいて前記第1の作業者と対応付けられた作業に関する情報を更新することを特徴とする作業管理支援方法。

【請求項8】

請求項7記載の作業管理支援方法であって、

前記コミットメントリストは、所定の作業に関連する作業者として複数の作業者を格納し、

前記サーバにおいて、複数の作業者について通知される各作業者の状態情報に基づいて該複数の作業者が同一の作業を遂行しているかどうかを判断し、同一の作業を遂行していると判断された場合に該複数の作業者と対応付けられた前記所定の作業に関する情報を更新することを特徴とする作業管理支援方法。

【請求項9】

請求項7記載の作業管理支援方法であって、

前記第1の作業者が遂行中の作業に関連する音声会話またはドキュメント中から前記作業に関連する前記第1のキーワードが抽出されることを特徴とする作業管理支援方法。

【請求項10】

請求項7記載の作業管理支援方法であって、

前記サーバにさらに各作業者と関心のある第2のキーワードとを対応付けて格納する関心リストを格納し、該関心リストに含まれる第2の作業者に対応付けられた前記第2のキーワードが前記第1の作業者に関して抽出された前記第1のキーワードと合致する場合には、前記第1の作業者へ前記第2の作業者が遂行中の作業についての通知を行うことを特徴とする作業管理支援方法。

【請求項11】

作業者のセンサデータを取得するセンサと、前記センサデータをサーバに送信する無線回路と、を有するセンサノードと、

前記センサデータと前記作業者の作業状態とを結びつける対応リストと、前記対応リストを用いて前記センサデータから前記作業者の作業状態を判定する作業状態判定部と、接続される表示部に前記判定された作業状態を表示する作業状態表示部と、を有するサーバと、

を備えることを特徴とするセンサネットシステム。

【請求項 1 2】

請求項 1 1 記載のセンサネットシステムであって、
前記作業状態は、前記作業者が遂行している業務であることを特徴とするセンサネット
システム。

【請求項 1 3】

請求項 1 1 記載のセンサネットシステムであって、
前記作業状態は、前記作業者が業務を遂行しているときの共同作業者であることを特徴
とするセンサネットシステム。

【請求項 1 4】

請求項 1 1 記載のセンサネットシステムであって、
前記作業状態は、前記作業者が業務を遂行している場所であることを特徴とするセンサ
ネットシステム。

【請求項 1 5】

請求項 1 1 記載のセンサネットシステムであって、
前記作業状態は、前記作業者が遂行しているときの活性度、または、発言頻度であるこ
とを特徴とするセンサネットシステム。

【請求項 1 6】

作業者のセンサデータを取得するセンサと、前記作業者の作業に関する情報の選択候補
を表示する表示部と、前記選択候補の選択を受け付ける入力部と、前記センサデータ及び
前記入力部を介して前記作業者により選択された前記作業に関する情報をサーバに送信す
る無線回路と、を有するセンサノードと、

前記選択された作業に関する情報に対応する作業の中で得られた前記センサデータに基
づいて、前記作業者の作業状態を判定する作業状態判定部と、前記選択された作業に関す
る情報とともに前記作業状態を表示する作業状態表示部と、を有するサーバと、

を備えることを特徴とするセンサネットシステム。

【請求項 1 7】

請求項 1 6 記載のセンサネットシステムであって、
前記サーバは、前記センサデータと前記作業者の作業状態を結びつける対応リストを用
いて、前記作業者の作業状態を判定することを特徴とするセンサネットシステム。

【請求項 1 8】

請求項 1 6 記載のセンサネットシステムであって、
前記作業に関する情報は、前記作業者が従事する業務候補であることを特徴とするセン
サネットシステム。

【請求項 1 9】

請求項 1 6 記載のセンサネットシステムであって、
前記作業に関する情報は、前記作業者が従事している業務のフェーズであることを特徴
とするセンサネットシステム。

【請求項 2 0】

請求項 1 6 記載のセンサネットシステムであって、
前記作業に関する情報は、前記作業者の業務の完成度であることを特徴とするセンサネット
システム。